

つつい通信

大和郡山市立筒井小学校

校長 木村 栄一

学校だより No. 9

令和3年11月18日発行

修学旅行・野外活動に行ってきました。

☆6年生：11月7日（日）・8日（月）

和歌山城・稲むら火の館・アドベンチャーワールド

《1日目》

ついに子どもたちが楽しみにしていた修学旅行の日となりました。出発式では、6年生の代表の子どもからの「小学校での生活も少なくなっていくと思います。みんなで楽しい思い出を作っていきたいと思います。」という言葉で修学旅行へと出発しました。



バスに乗って、和歌山城に到着。大きな天守閣に、子どもたちもびっくり。ボランティアの方にお城の秘密を教えただきながら、グループで活動しました。紅葉も少し始まり、きれいなお庭も子どもたちの思い出の一つになりました。



続いて、稲むら火の館に到着。まずは江戸時代に作られた防波堤をみんなで歩き、昔から地域の人たちが力を合わせて、地震や津波への備えをしていたことを知りました。また、館内のシアターでの映像や展示物を通して、震災の恐ろしさを知るとともに、防災の大切さを学びました。教科書で学んだ濱口吾陵の功績についても深めることができました。

そして、ホテルに到着。大きなホテルに子どもたちもびっくり。また、眼下には海が広がる最高のロケーション。海岸に下り、磯遊びをしました。夕食の後は学習交流会。和歌山城と稲むら火の館で学び、考えたことをグループで確認した後、全体で発表会を行い、一日の振り返りを行いました。部屋に戻った後は、トランプをしたり、いっぱいお話をしたり、楽しく思い出いっぱいの夜が過ごせたようです。



《2日目》

朝から検温等を行い、子どもたちの健康状態を確認しました。ちょっと眠たそうな子はいましたが、みんな元気。朝食を食べて、アドベンチャーワールドに向けて出発しました。

アドベンチャーワールドでは、イルカショーを見たり、いろいろな乗り物に乗ったりとグループで楽しく活動していました。また、様々なショップでお土産を購入。家族の様子を思い浮かべながら、お土産を探す子どもたちに優しさを感じました。

☆5年生：11月2日（火）里山のえき「風とんぼ」

野外活動で「風とんぼ」に行きました。晴天に恵まれ、オリエンテーリングに出発しました。グループごとに出発し、矢田の子どもの森を目指します。頼りになるのは、一枚の地図と子どもたちの団結力。少し迷ったグループもあったようですが、みんなで協力し知恵を出し合い、全グループ無事に目的地に到着することができました。その後、みんなでお弁当を食べ、「風とんぼ」へと戻りました。



「風とんぼ」に到着後はキャンドルサービス。火の神様からもらった火をもとにきれいにキャンドルが輝く中、ダンスや劇・ゲーム等各グループの出し物で盛り上がりました。宿泊はできず、残念でしたが、学校に帰ってきた子どもたちは笑顔いっぱい、充実した時間を過ごしたことがよくわかりました。

【3学期の行事について】

- ・授業参観…新型コロナ感染予防対策として、2学期には換気するため、窓を開けての授業参観を行いますが、3学期は気温も低くなります。また、強い風雨等で窓を開けての廊下での参観が困難になることも考えられますので3学期の授業参観は中止と致します。また、それに伴い学級懇談会も行いません。お子様の学習の様子を見学されたい場合は、事前に連絡いただいたうえで、少人数で参観していただくことは可能ですので、ご連絡ください。
- ・卒業式…3月18日（金）に実施いたしますが、新型コロナの感染状況により、実施方法や出席者等については変更や制限されることが考えられます。詳細については決まり次第、連絡させていただきます。

先日、筒井メールでお伝えしましたように、12月2日（木）は、職員研修のため、全学年5時限授業とし、下校を14時40分と致します。よろしくお願い致します。